

あなたとまちと フェイス to フェイス

ごあいさつ

平素は、私ども中兵庫信用金庫に格別のご愛顧を賜り、誠にありがとうございます。

ここにお届けします「中兵庫信用金庫の現況」は、2020年度の業務活動や業績の推移を中心に、地域とのかかわり等をわかりやすく編集したものです。ご高覧の上、<なかしん>に対するご理解を一層深めていただければ幸いです。

さて、昨年度を振り返りますと、新型コロナウイルス感染症の拡大が世界経済・日本経済に対して多大な影響を及ぼし、国内では緊急事態宣言が2度にわたり発令され、営業時間短縮やイベント自粛の要請など感染防止対策によってかつてないほどのマイナス成長となりました。政府によるGoToキャンペーンなど政策面での後押しもあり、景気は一時持ち直しの兆しを見せましたが、第2波、第3波と感染拡大の波が押し寄せる厳しい一年となりました。

このような環境下ではありましたが、皆さまからのご理解を得て、飛沫の飛散防止や密を避ける対策を講じながら営業を継続することが出来ました。おかげをもちまして当期純利益では1,071百万円を計上することができ、経営の安全性・健全性の指標であります自己資本比率は24.65%となり、自己資本額も556億円となるなど、引き続きご安心いただけるものと思います。

2021年度も年度早々より緊急事態宣言が発せられるなど、コロナ禍による地域経済への影響が懸念される状況が続いておりますが、ワクチン接種が急速に進む中で、世の中がコロナ禍からの脱却を目指して展開していくことが期待されています。このような状況の中で、お客様の信頼と期待に応え、地域経済の安定と豊かな未来に繋げていけるよう、地域金融機関として地道に取り組んでまいります。

今後とも、なお一層のご支援、ご愛顧を賜りますようお願い申し上げますとともに、皆さまのますますのご繁栄とご健勝を心から祈念申し上げます。

2021年7月



理事長 足立厚郎

